

わらべ



2021年10月13日
富岡保育園

運動会に向けて 各クラスよりひとこと

ひよこ・はな組
(0歳児)

富岡保育園の最も大事な行事の一つのふれあい運動会が近づいてきました。年中さんの記事にもあるように富保の運動会で大切なことは、「心の一等賞」を全員の子供達に取ってもらうことです。かけっこで一等賞をもらうよりもっと難しく大変なことです。

- 1 最後まで一生懸命頑張ること
- 2 転んでも泣かない事
- 3 お友達をひっぱたり押ししたりしないこと～反則をしないこと
- 4 順番を守って並ぶこと、自分の番まで待つこと。ここまでも難しいことですが、更に心の一等賞を頂くにはまだまだ課題があるのです。応援席にいる時は、
- 5 自分の席についている事
- 6 先生のお話をよく聞くこと
- 7 お友達と喧嘩をしないこと

これらがぜ～んぶ子ども自身の力で出来たら「心の一等賞です」。大人の権威と圧力でなら簡単なことですが、其れでは意味がありません。心の一等賞が取れたか否かの審査員は、おとうさん、おかあさんです。年中さんで一等賞を取るのとはとても難しいところがありますが、年長さんになったら全員にとってほしいです。小学校に行くための入学許可証でもあります。

先日私も運動会の練習を見にコミセンに行ってきました。するとどうでしょう。年中さんも年長さんもそしてかわいい年少さんまでみんなお行儀がいいのです。これにはびっくりしました。当日もこのお行儀の良さを見て頂ければと願っています。

ところで今回の運動会から医療的ケア児の青柳心春ちゃんをご両親と一緒に参加してくださいませ。1年前障がい重いお子様をお預かりするのはとても不安でしたが、子ども達はとても優しく心春ちゃんを迎えてくれました。この1年半一緒に育ってきたリス組さんの子供たちは勿論のこと、学童さんまで心春ちゃん、心春ちゃんと声をかけてくれています。心春ちゃんも精一杯の笑顔で応えてくれます。心春ちゃんのいのちをつなげるのに、ご両親をはじめご家族のみなさまは並々ならぬ努力を重ねてこられました。私も心春ちゃんの生きようとする強い意志にふれる時、どれだけ励まされたか計り知れません。心春ちゃん存在が、富保の子供達に大きな豊かさを与えてくれていることに、驚きを禁じえません。心春ちゃんにとっても、この富岡保育園が楽しい幼児期の思い出の場になってくれるよう願っています。どうか保護者の皆さまも温かい声援をお願い致します。

それでは運動会を楽しく過ごしましょう！コロナのせいで、お客様が少ないのが残念ですが、子供達を大きな拍手で応援してあげて下さい。(和 氣)



朝は涼しく、過ごしやすくなって来ましたね。気温の差があったり、季節の変わり目は、体調管理が難しくもありますが、今は、皆、元気に登園しています。9月10月と新しいお友達が仲間入りしてくれました。子どもたち一人ひとり元気いっぱい笑顔いっぱいの毎日過ごしているところです。

運動会の日も近づいてきました。ひよこぐみは、コロナ禍のため、運動会の出場は、見送ることになりました。保護者の皆様、また来年の運動会を楽しみにしててください。

来年度は、コロナウイルス感染症も終息していることを祈るばかりです。

はなぐみの心春ちゃんは、初めて運動会に出場します。年中さんと一緒に玉入れ、桃鬼、パン食い競争に出場しますので、皆様の温かい応援をどうぞよろしくお願い致します。

(野崎・西川・新居崎・青柳)

りす組
(1歳児)



りす組の子にとって初めての運動会が近づいてきました。子どもたちも開会式の準備体操を踊ると「うんどうかいする」「うんどうかいいく」と言ってホールにいたり、コミセン体育館にも出かけていきました。

体操服も大喜びで着ています。体操服姿も何とかかわいいこと。

当日元気にきてくれて会場にいるだけでも、いい経験になるのではないかと思います。子どもよりもお父さんお母さんの楽しみが大きいようですが、初の大きな舞台。いつものように走ってくれるか分かりませんが、恥ずかしくて固まってしまう姿も、泣き出してしまう姿も大きくなると懐かしくなるものです。温かい応援をお願いします。

プログラム① 「かけっこ」

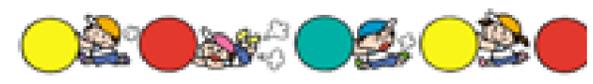
4月から走りを楽しんでいた月齢の大きな子たちも、ますます、走る姿がしっかりしてきて、体も自分の思うように動くようになったことで、走ることが楽しくてたまらないようで体もよく動くようになりました。また、月齢の小さな子は歩き始めたばかりの頃から随分おおきく成長して今は小走りを楽しんでいます。小さな手足を動かして走るかわいい姿は本当に見ている人を笑顔にしてくれます。

**プログラム② 「みていてね」
運動プログラム(本部席側でします)**

かけっこ同様、運動機能が発達し、積極的にプログラムに参加し、楽しむことができていく姿と自分の順番がわかって待つ姿、保育士のそばで安心できる姿を見てほしいです。

まだ月齢の差は大きいので、小さな子のグループと大きな子のグループに分かれて巧技台を設定しています。

足をはしごの枠の中に、交互に交わしたり、平均台や鉄棒の上を右、左と交互に足で探り、確認しながら進んでいく姿は今の年齢ですごい事で、意識して足を自分で出していることとなります。この「意識してする」ということが、脳を育てるのです。どうぞ、当日は足の動きに注目して、ご覧ください。



うさぎ組



いよいよ運動会まであとわずかになりました。去年は新型コロナウイルスの影響で未満児は参加できなかったのが初めての運動会になる子どもがほとんどです。先週はうさぎ組さんに熱発があり半数の子がお休みの日もあり心配しました。「さみしいね」「早く元気になって遊びたいね」とお友達が出てくるのを楽しみにしていました。今週に入りまたにぎやかなうさぎ組が戻ってきました。

『とにかく体を動かしたい2歳児』、園庭やホールで「よーいどん！」と額に汗し走っています。恥ずかしくスタートラインに立てない子ども・・・「一緒に走ろう」とお友達を誘ってくれる姿も見られました。昨年から比べると、友達や保育士とのことばのやり取りも増え、日々色々な姿を見せてくれるうさぎ組さんに一年前と比べて大きくなったなと感じているところです。

踊りでは、広い体育館で11人だけの踊りになります。(本部席側で踊ります)きっと子ども達は、大人が思っている以上に「恥ずかしい」「ドキドキする」の気持ちでいっぱいだと思います。そんな気持ちを受け止めながら、見ていただくと嬉しいです。もしかしたら泣いて出られなかったり、動けなかったりする事もあると思いますが、4月から色々な曲に合わせて踊ったり、まどか先生のリトミックでピアノの音に合わせて表現することを楽しんだり、子ども達はとても楽しんでできました。踊りながら歌の歌詞を大きな声で歌うくらい楽しんでます。

満面のえみで踊ってくれると嬉しいですが、本番はどうなるか分かりません。大勢のお客様がいらっしゃるの、いつもとはまた違った雰囲気、子ども達は私達の想像以上にドキドキすることだと思います。どんな姿を見せてくれるのか、私達もドキドキです。本番のどんな姿もあたたかく見守り、終わった後は沢山褒めてあげてください。お家の方に頑張りを褒めてもらうことが一番うれしいと思います。みんなが元気に参加できるように、体調管理と「早寝・早起き・朝ごはん」をどうぞ宜しくお願い致します。

(清水・坂西・松崎)

年少児
3歳児

年少さんになって半年が経ちました。まさにこの時期、食欲の秋、スポーツの秋でみんなよく食べ、体を動かすことを存分に楽しんでます。特に運動面では、鉄棒で前回りができるようになったり、雲梯を渡るようになったり、跳び箱に挑戦してみたりと、それが楽しくて何回も何回も挑戦する姿が見られます。

いよいよ運動会が近づいてきました。10月になって手足口病やヘルパンギーナが流行り休んでしまうこともありましたが、今週から全員揃い、又になぎやかなりそうぞ何よりです。

10月からお友だちが増えて6人になりましたが、今年は、年中・年長さんと一緒にダンスを踊ります。練習の時間が長かったり、隊形移動が難しかったりと年少にとっては大変かな？と心配したのですが、いやいやそんなことは全く感じさせず、お話もよく聞き、年中さんに負けないうる気満々で楽しんでます。しかし、たくさんのお客様を前にすると何が起るかわかりません。練習の時はあんなに頑張っていたのに予想外の事が起るかもしれません。その時は、「恥ずかしかったね。よく頑張ったね」と子どもの気持ちを優しく受け止めてあげてください。まだ年中、年長とありますので長い目でお願いします。

また、かけっこも年少では、勝ち負けで競うことよりも「走る事が楽しい」という発達段階です。年少さんは、出場するだけですごい事で、その上トラックをちょこちょこ走っている姿は、可愛くてたまらなくなります。

右ページへ続くー

その他にも、今年の年少さんは、運動プログラム、玉入れ、桃鬼、親子巧織、綱引き、パン食い競争と年中さんと一緒にたくさんの競技に参加します。忙しいですよ！！

どうか子どもたちが、朝から機嫌よく登園し、元気に参加できるよう、夜ぐっすり眠って、朝ごはんをしっかり食べて登園させて下さい。子どもたちにとって楽しい一日になることを願っています。どうぞよろしくお願い致します。(吉田 多喜)

年中児
4歳児

年中になって半年。この一年で、全てにおいて一人ひとりの子どもたちが、体も心も大きく成長したことを実感させてくれます。昨年の「恐竜ダンス」からすると、今年、年長さんと一緒に踊る遊戯は、遥かにバージョンアップしました。(笑) かけっこも体も一回り大きくなり、随分とバランスよく走れるようになり、競争意識も出てきました。

富岡保育園で子どもたちに常々伝えていることは、「心の一等賞」です。かけっこで一番になることよりも、最後まで一生懸命頑張れるか、人の話がしっかり聞けるか、待つべき時に自分の力で待てられるか、順番が守れるか、お友だちを叩いたりしていないかという事が大切で、これが「心の一等賞なんだよ」と話しています。かけっここの一等賞は、一人しかとれません、心の一等賞は、皆がもらえます。今年も「心の一等賞」をめざして頑張ってきました。

私たちが、求めているのは、走って速くなることや、高い跳び箱が跳べるようになることではなく、子どもたちの心を育てることです。子どもたちが何事にも自信を持って意欲的に取り組み、「できた」と言う達成感を味わったり、失敗しても諦めず自分で立ち上がりまた挑戦する、そんな心が育つようにと日々の保育を積み重ねているところです。

運動会は、子どもたちの一年間の成長からみると一つの通過地点であり、運動会を通して子どもたちは、色々な経験をしています。それらが、これから生きていくための大事な経験になると確信しています。当日、どうか我が子の「いくぞ！」という真剣なまなざしや、やる気を見てあげて下さい。そして、そこをいっぱい誉めてあげて欲しいのです。その意欲があればこれからどんどん伸びていくことでしょう。

今年は、青柳心春ちゃんも年少さん、年中さんと一緒に運動会に参加します。「心春ちゃんも『運動会いれて!!』って言うけどどうかな？」と子どもたちに尋ねると「いいよ!!」と即答。「じゃー心春ちゃんが、一緒に楽しく遊べるのは何がいいかな？」と皆で考えて、桃鬼、玉入れ、パン食い競争にしました。特に子どもたちは「やったー!!パン食い競争」と楽しみにしています。心春ちゃんと一緒に楽しい一日になることを願っています。

当日は、子どもたちが、朝から元気に機嫌よく登園できるように、睡眠を十分にとって、朝ごはんをしっかり食べて登園させてください。子どもたちにとって、運動会が「楽しい一日」となりますよう私たちも一生懸命心かけたいと思います。どうぞよろしく御願致します。(吉田 貴子)



年長児(5歳児)



いよいよ、子ども達が楽しみにしている運動会まで後5日となりました。
年長さんにとっては、保育園最後の運動会です。

年長さんになって半年、まだまだコロナが収束することはなく、様々な行事が中止や短縮になる中ですが、こうして運動会が開催でき、子ども達の一回りも二回りも大きく成長した姿を見て頂けることを嬉しく思います。

年長さんになったら運動会で跳び箱に挑戦する、と楽しみにしており、一人、また一人と火が着いていきました。「跳べないかもしれない」「跳べなかったら恥ずかしい」と色々な想いが込み上げてきて、最初は足が遠のいてしまう子もいましたが、お友達の跳ぶ姿や「何回も練習したらできるようになった!」という声を聞いて「よし!自分もやってみるぞ!」と一歩踏み出す事ができました。

「先生、跳び箱出して」「先生、6段跳んでみたい」と毎日汗びしょりになって、失敗を恐れず、自分自身の記録更新を目指して努力を続ける子ども達のパワーには脱帽でした。

跳び箱が跳べることも、努力することも凄いことで、どんなに拍手を送っても足りないくらいですが、年長さんのもっと凄いところは「手を前についたらいいよ」「踏切りをバンって強くしたらいいよ」と友達に教えたり、一生懸命応援してくれて、跳べた時には「先生!○○ちゃん跳べた!」とまるで自分の事のように拍手をして喜んでくれたことです。

失敗したときの悔しさや、出来るようになったときの喜び、同じ経験を通して友達の気持ちも大切にしてくれた年長さんの優しさがとても嬉しいことでした。本番当日、跳べた・跳べないではなく、これまで頑張ってきた子ども達の努力の成果を見てあげてください。

さあ、あとはみんなが元気に最高のコンディションで本番当日を迎えられるよう、体調管理と早寝・早起き・朝ごはんをどうぞよろしく願いいたします。

(富高由依・鮫島悦子)



おねがい

○ふれあい運動会当日、体育館内では子ども達は裸足となります。体育館まではいてきた靴は保護者の方で預かって下さい。又、保護者の方も**靴入れ用のビニール袋**をご持参ください。

○カラー帽子のゴムが緩んでいることがあります。木曜日までに確認して付け替えをお願いします。金曜日には園で預かります。

○運動会に関する感染予防対策など詳しいことは別紙にてお知らせしておりますので、熟読の上ご協力をお願いします。

○15日(金)5時30分から前準備が始まります。夕方のお迎えを5時30分頃までお願いできると幸いです。

○りす・うさぎ組さんの保護者の方をお願いします。これまでも小さいお子さんは、お家の方を見つけると泣いて参加できない事がありました。本番も練習中のように笑顔で参加できるように、お子さんから見えないところで応援して頂けたらと思います。

10.11月の行事予定

10月15日(金)運動会前準備 午後5時半頃からコミセン体育館

10月16日(土)ふれあい運動会 コミセン体育館

10月19日・26(火)リトミック

10月21日(木)清水直子先生歌唱指導

10月27日(水)誕生会・弁当の日

10月28日(木)沖吉けいこ先生童謡教室

11月

11月10日(水)岡田先生運動遊び教室

(年少、年中、年長さんは体操服をお願いします)

12月4日(土)保育参観・育児講座



景観美化活動として種まきしたコスモスが ちらほら花を咲かせ始めました!!

7月29日、年中、年長さんが、苓北町農業委員会様よりお誘いを受けて休耕田にコスモスの種をまきました。

このところ、コミセン体育館に運動会の練習に行くとき車の窓からコスモスの畑を見てみると、雑草の中に埋もれていました。しかし、ある暑い日に老人の方がひとりて草をひいて下さり、コスモスが目立つようになりました。

それ以降は、子ども達も気にして「先生、花が咲いてるよ」と気づいて知らせてくれます。場所は、ウッデイハウスから都呂々方面へ行く途中の左側の田んぼです。この頃は、ちらほら花が咲き始めています。これからどんどん咲いてくれるでしょう。近くを通られる時は、気をつけて見て下さい。



7月29日 種まきの記念写真

